

## Ⅱ 調査結果

### Ⅱ—2 飲酒の状況

#### 1 飲酒の状況

##### (1) -①飲酒経験

飲酒経験率は、中学1年生の男子 15.3%、女子 11.9%、高校1年生の男子 20.8%、女子 17.5%であった。

前回調査時（平成28年度）と比較して、全ての学年・男女において減少している。（図22）

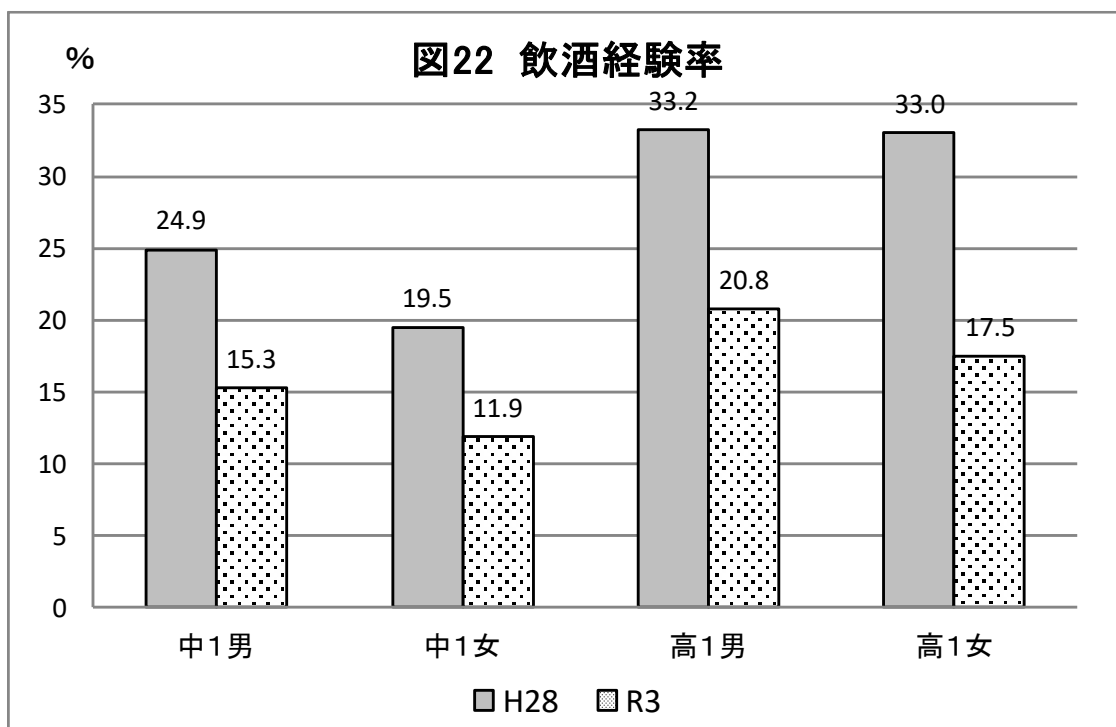


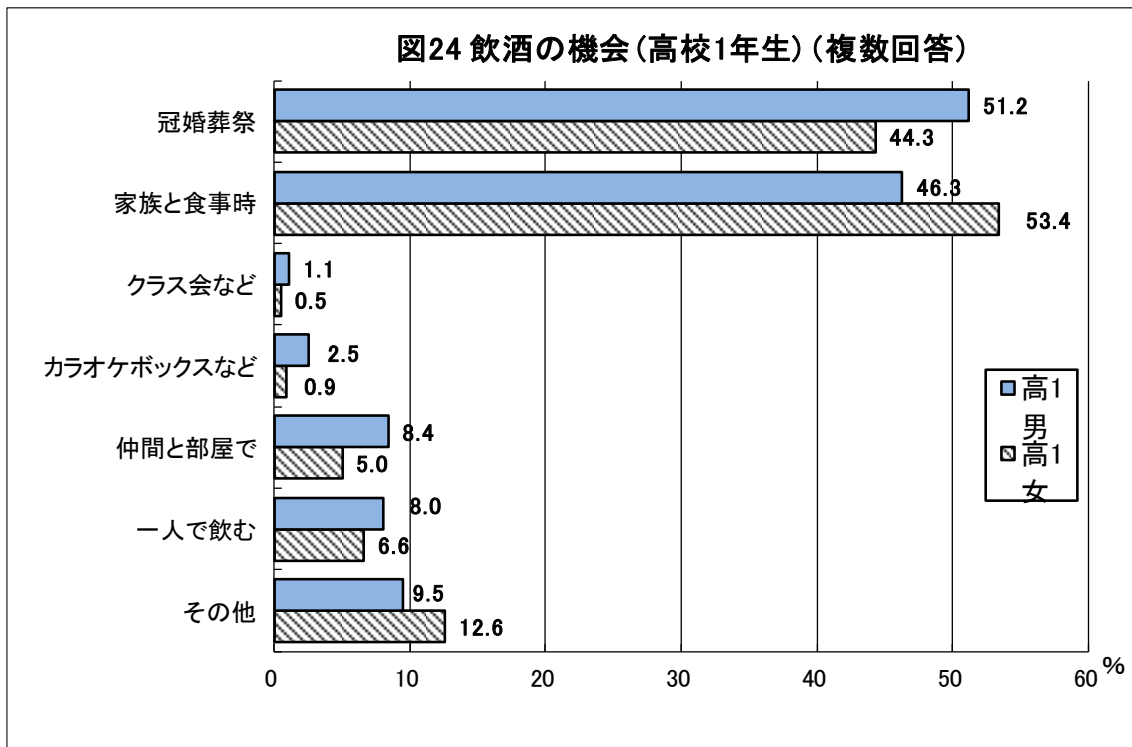
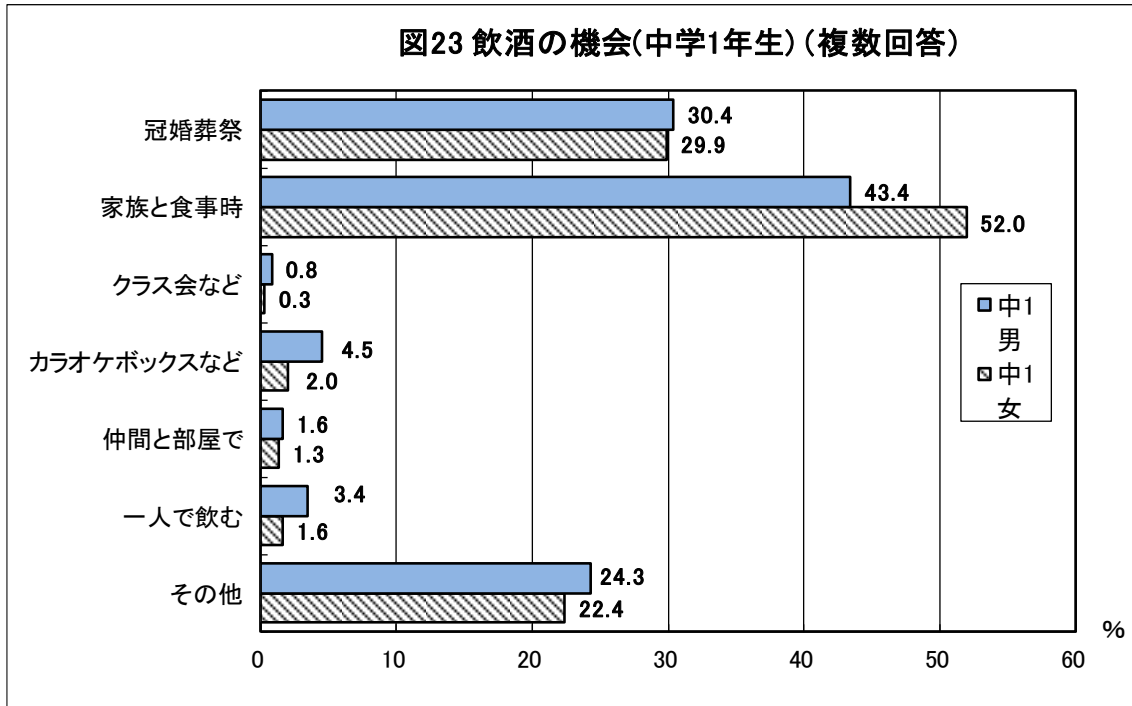
表8 飲酒経験の状況

区分	飲酒経験なし		飲酒経験あり		無回答		合計		
	人	%	人	%	人	%	人	%	
中1	男	1,958	79.5	378	15.3	127	5.2	2,463	100.0
	女	2,197	85.7	304	11.9	62	2.4	2,563	100.0
高1	男	1,952	77.2	525	20.8	51	2.0	2,528	100.0
	女	2,031	81.2	438	17.5	32	1.3	2,501	100.0

(1) -②飲酒の機会（複数回答）

飲酒経験者の飲酒の機会は、中学1年生では「家族との食事の時」と回答した者の割合が多かった。

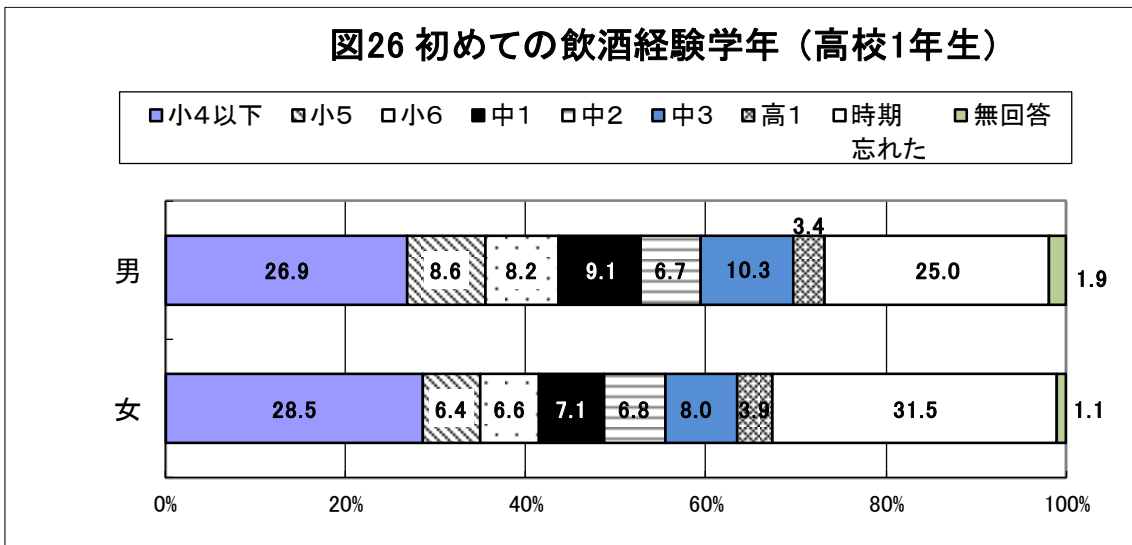
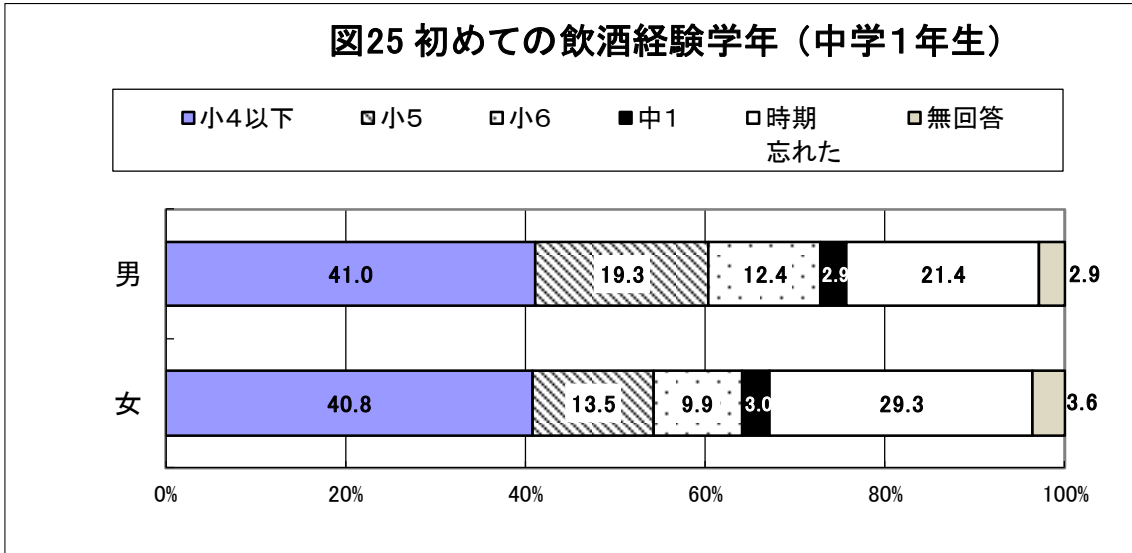
高校1年生では、男子は「冠婚葬祭」、女子は「家族との食事の時」と回答した者の割合が最も多かった。（図23・24）



(2) 初めてのお酒を飲んだ学年

飲酒経験者のうち、初めての飲酒をした学年は、中学1年生は男女ともに「小学4年生以下」と回答した者の割合が最も多かった。

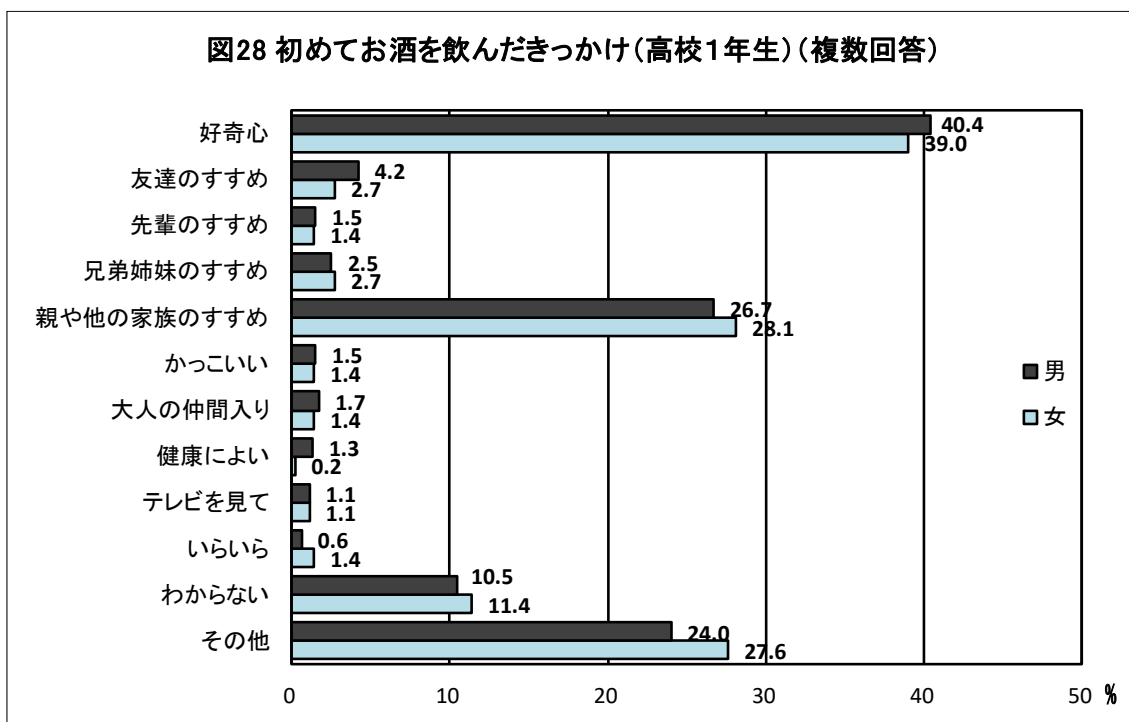
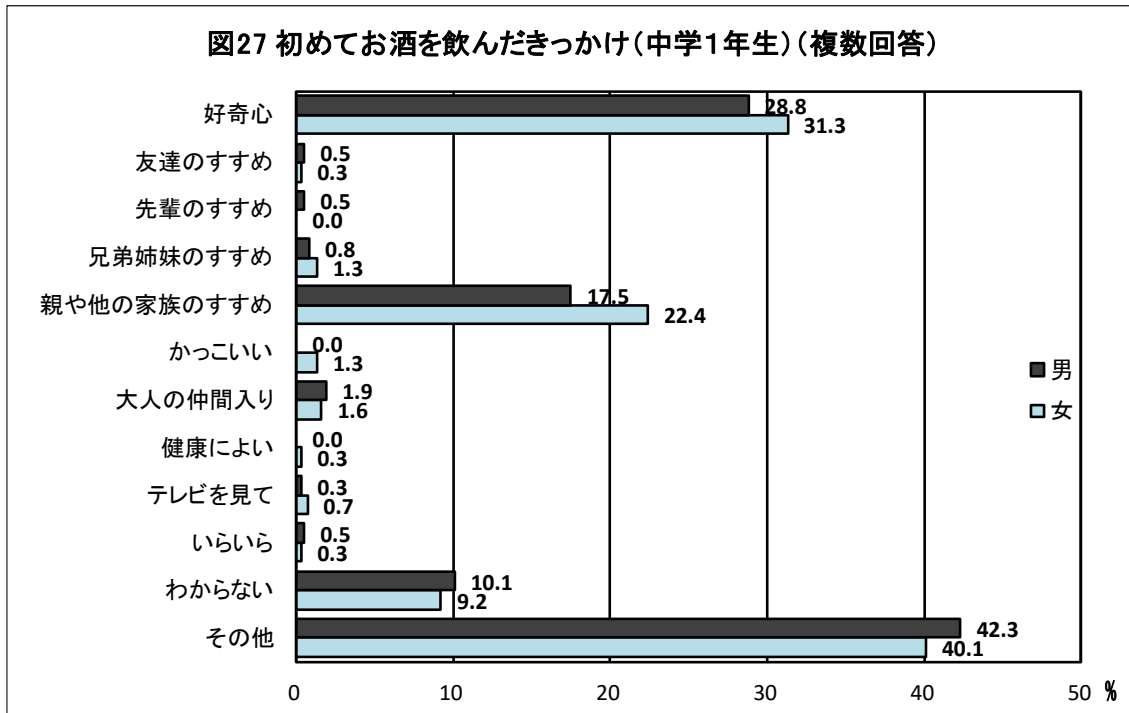
高校1年生は男子では「小学4年生以下」、女子では「時期は忘れた」と回答した者の割合が最も多かった。(図25・26)



### (3) 初めてお酒を飲んだきっかけ（複数回答）

飲酒経験者が初めてお酒を飲んだきっかけは、中学1年生は男女ともに「その他」、高校1年生は男女ともに「好奇心」と答えた者の割合が最も多かった。

(図 27・28)



#### (4) 現在の飲酒状況

習慣的な飲酒率は、中学1年生の男子0.8%、女子0.5%、高校1年生の男子1.7%、女子1.5%であった。

前回調査時（平成28年度）と比較して、全ての学年・男女で習慣的に飲酒している者の割合は減少している。（図29、表9）

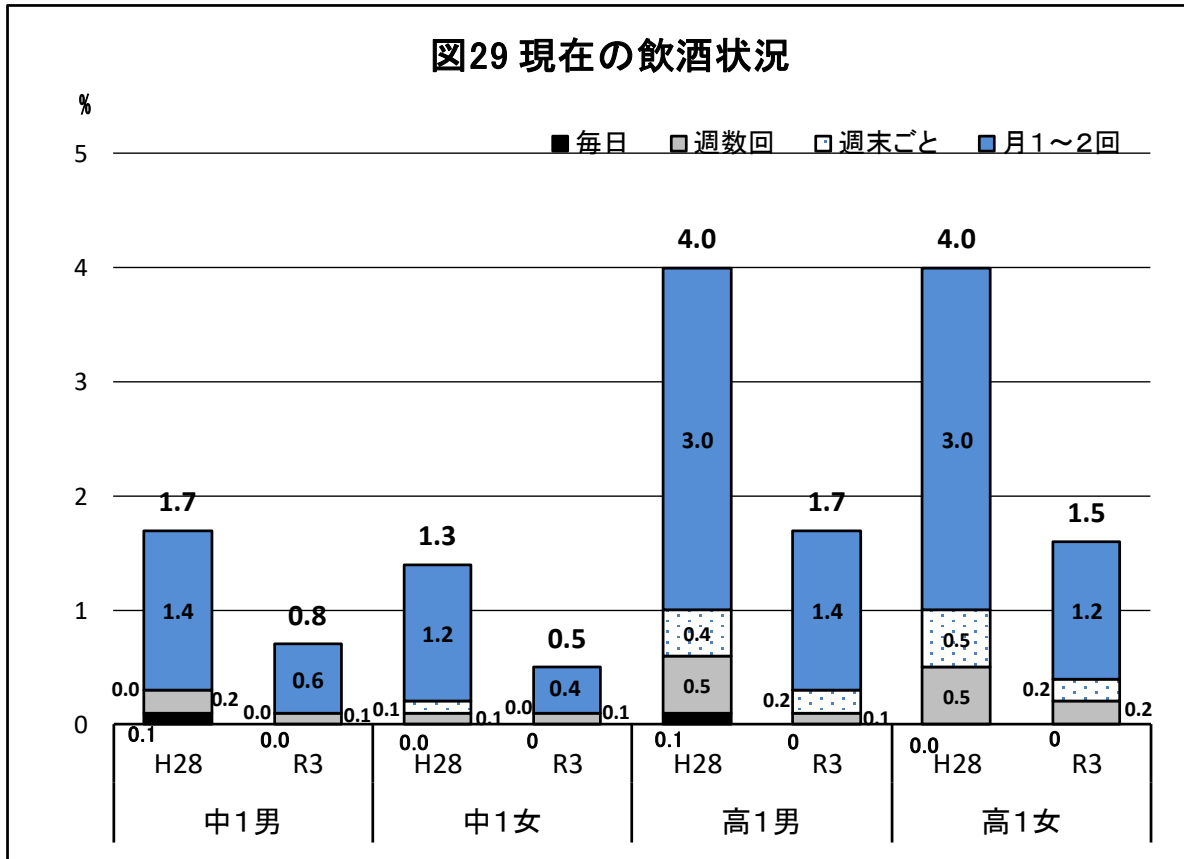
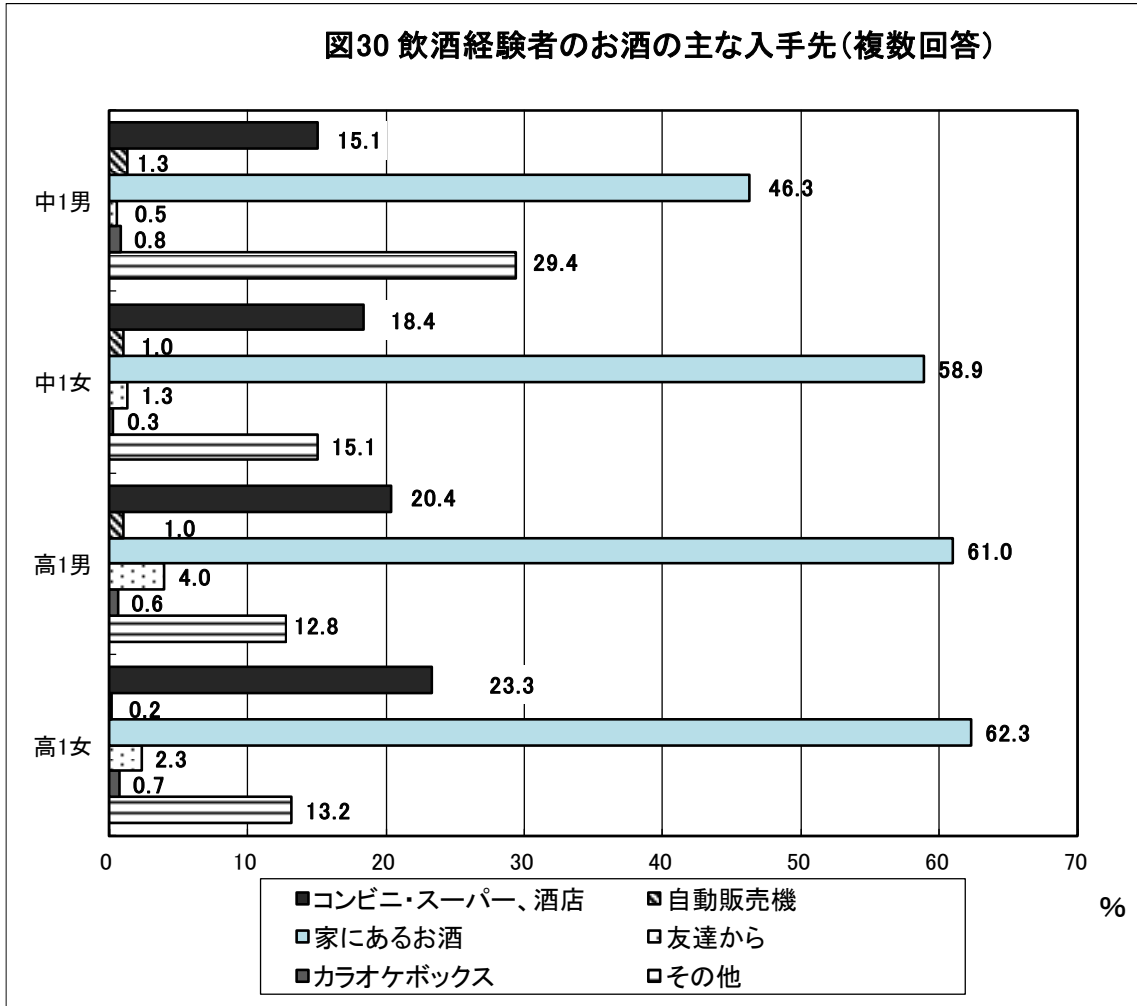


表9 現在の飲酒状況

区分		① 未飲酒	② 現在飲まない	③ 年1~2回	④ 月1~2回	⑤ 週末ごと	⑥ 週数回	⑦ 毎日	⑧ 無回答	⑨ 合計	①+②	習慣飲酒 ④~⑦の 合計	
中1	男	人	1,958	247	97	15	1	2	1	142	2,463	2,205	19
		%	79.5	10.0	3.9	0.6	0.0	0.1	0.0	5.8	100.0	89.5	0.8
	女	人	2,197	208	69	9	1	2	0	77	2,563	2,405	12
		%	85.7	8.1	2.7	0.4	0.0	0.1	0	3.0	100.0	93.8	0.5
高1	男	人	1,952	325	150	36	5	3	0	57	2,528	2,277	44
		%	77.2	12.9	5.9	1.4	0.2	0.1	0	2.3	100.0	90.1	1.7
	女	人	2,031	287	107	29	4	5	0	38	2,501	2,318	38
		%	81.2	11.5	4.3	1.2	0.2	0.2	0	1.5	100.0	92.7	1.5

(5) お酒の主な入手先

飲酒経験者のお酒の主な入手先は、全ての学年・男女で「家にあるお酒」が最も多く、次に中学1年生男子は「その他」、中学1年生女子と高校1年生は「コンビニやスーパー、酒店」であった。(図30)



**(6) お酒を売ってもらえなかった経験**

調査の前 30 日間に年齢のために、お酒を売ってもらえなかった経験を持っている者（「ときどき売ってもらえなかった」と「いつでも売ってもらえなかった」を合わせた数）の割合は、中学 1 年生の男子 5.5%、女子 4.6%、高校 1 年生の男子 10.5%、女子 8.2%であった（表 10）

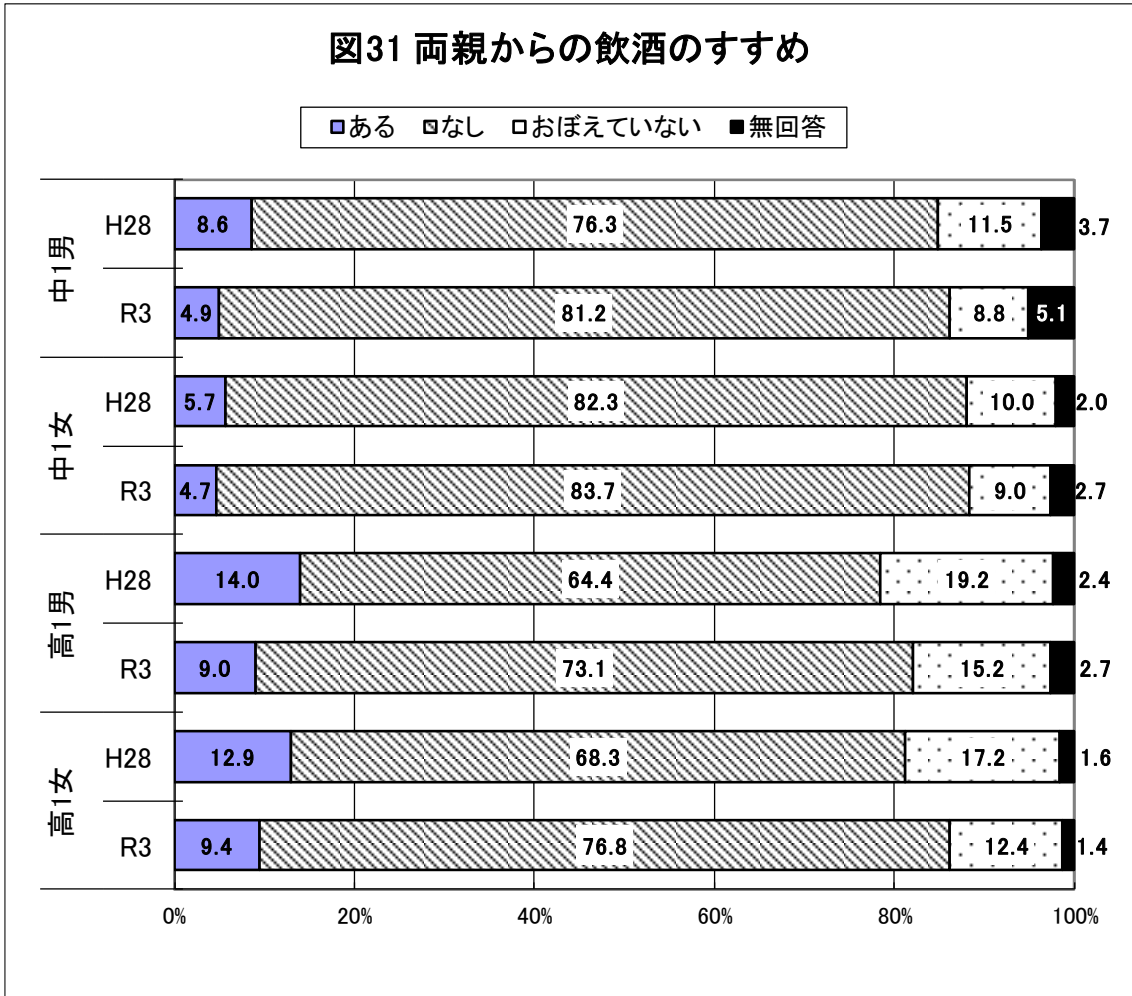
表 10 お酒を売ってもらえなかった経験の状況

区 分		買おうとし なかった	いつでも売 ってもらえ た	ときどき売 ってもらえ なかった	いつでも売っ てもらえなか った	無回答	合計	
中 1	男	人	1,826	8	3	133	493	2,463
		%	74.1	0.3	0.1	5.4	20.0	100.0
	女	人	2,027	2	2	115	417	2,563
		%	79.1	0.1	0.1	4.5	16.3	100.0
高 1	男	人	1,868	11	7	259	383	2,528
		%	73.9	0.4	0.3	10.2	15.2	100.0
	女	人	2,029	8	2	202	260	2,501
		%	81.1	0.3	0.1	8.1	10.4	100.0
合計	人	7,750	29	14	709	1,553	10,055	
	%	77.1	0.3	0.1	7.1	15.4	100.0	

**(7) 親からの飲酒のすすめ**

父親又は母親から飲酒をすすめられたことが「ある」と回答した者の割合は、  
 中学1年生の男子4.9%、女子4.7%、高校1年生の男子9.0%、女子9.4%であ  
 った。

前回調査時（平成28年度）と比較して、全ての学年・男女で親から飲酒をす  
 すすめられたことのある者の割合は減少している。（図31）





### (8) 周囲の者の飲酒の状況

父親が「ほとんど毎日飲む」と回答した者の割合は29.6～37.0%、母親が「ほとんど毎日飲む」と回答した者の割合は13.9～17.2%、兄弟姉妹が「ほとんど毎日飲む」と回答した割合は中学1年生が0.4%、高校1年生が1.2～1.5%、祖父母が「ほとんど毎日飲む」と回答した割合は15.9～20.2%であった。

(図32-①～32-④)

周囲の者の飲酒の状況を前回調査時(平成28年)と比較すると、大きな変化はみられないが、父親、母親、高校1年生の兄弟姉妹の飲酒状況は、「飲まない」と回答した者の割合が増えている。(図33)

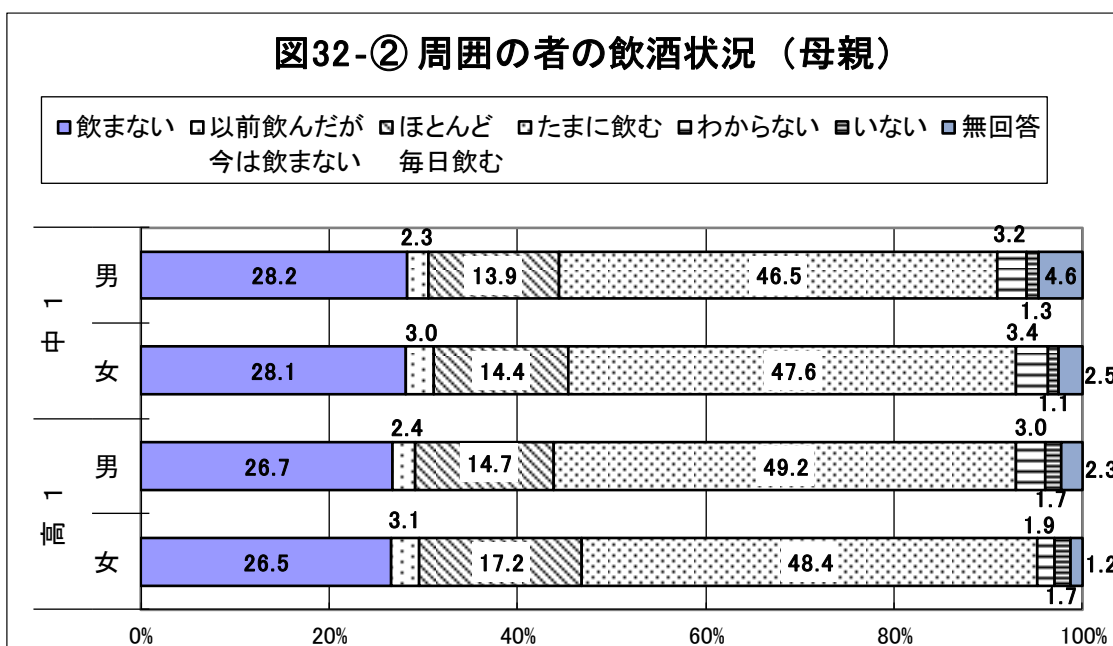
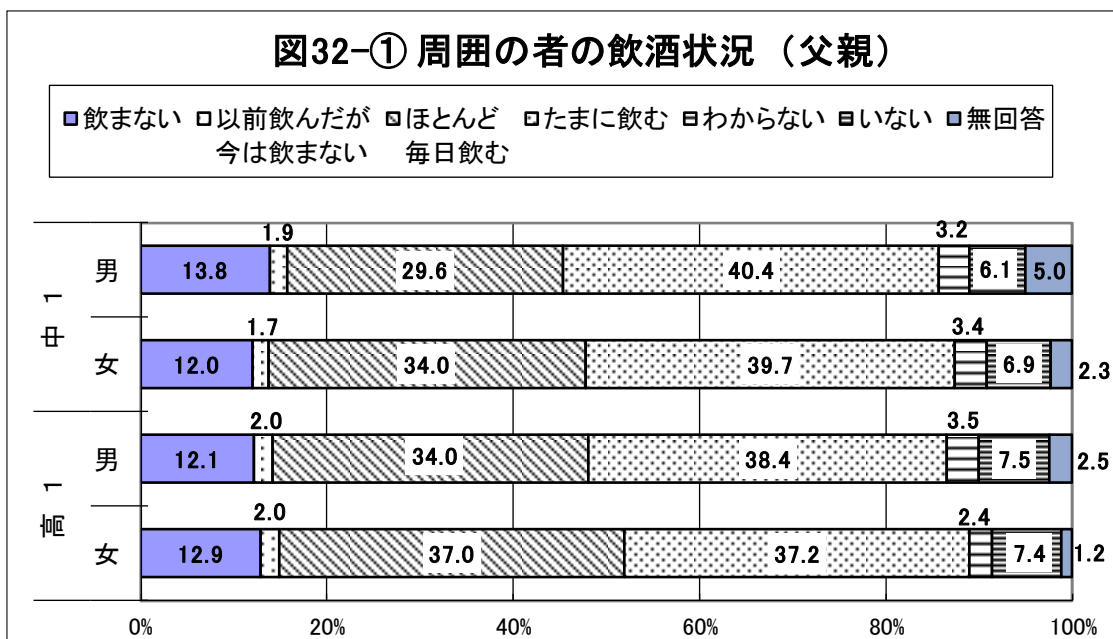


図32-③ 周囲の者の飲酒状況（兄弟姉妹）

飲まない  
  以前飲んだが今は飲まない  
  ほとんど  
  たまに飲む  
  わからない  
  いない  
  無回答  
 毎日飲む

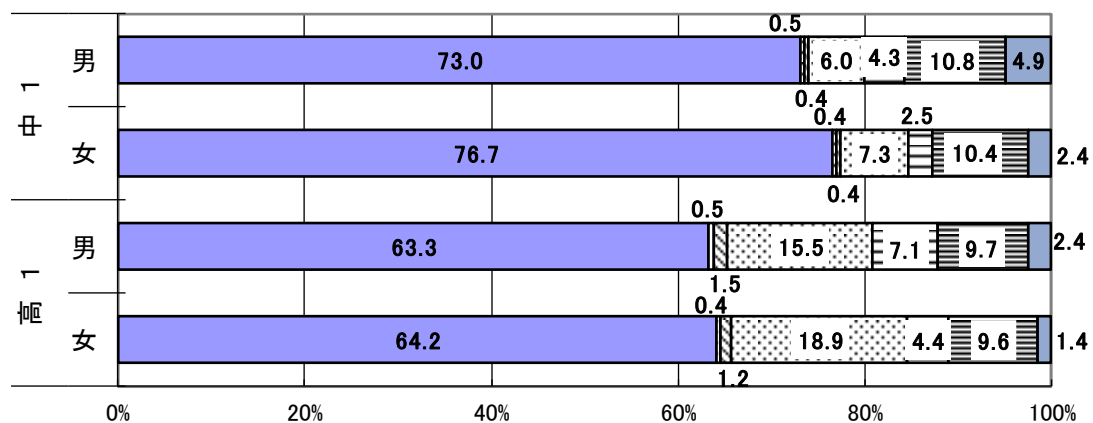


図32-④ 周囲の者の飲酒状況（祖父母）

飲まない  
  以前飲んだが今は飲まない  
  ほとんど  
  たまに飲む  
  わからない  
  いない  
  無回答  
 毎日飲む

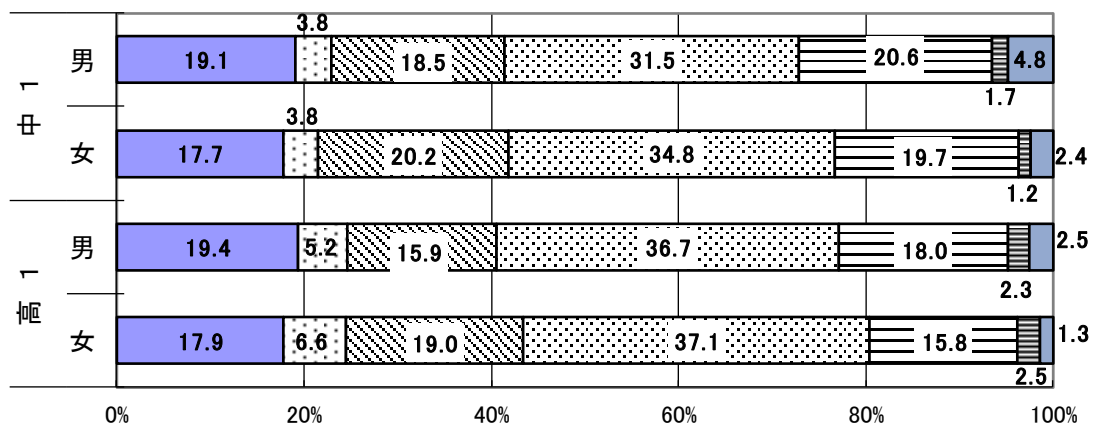
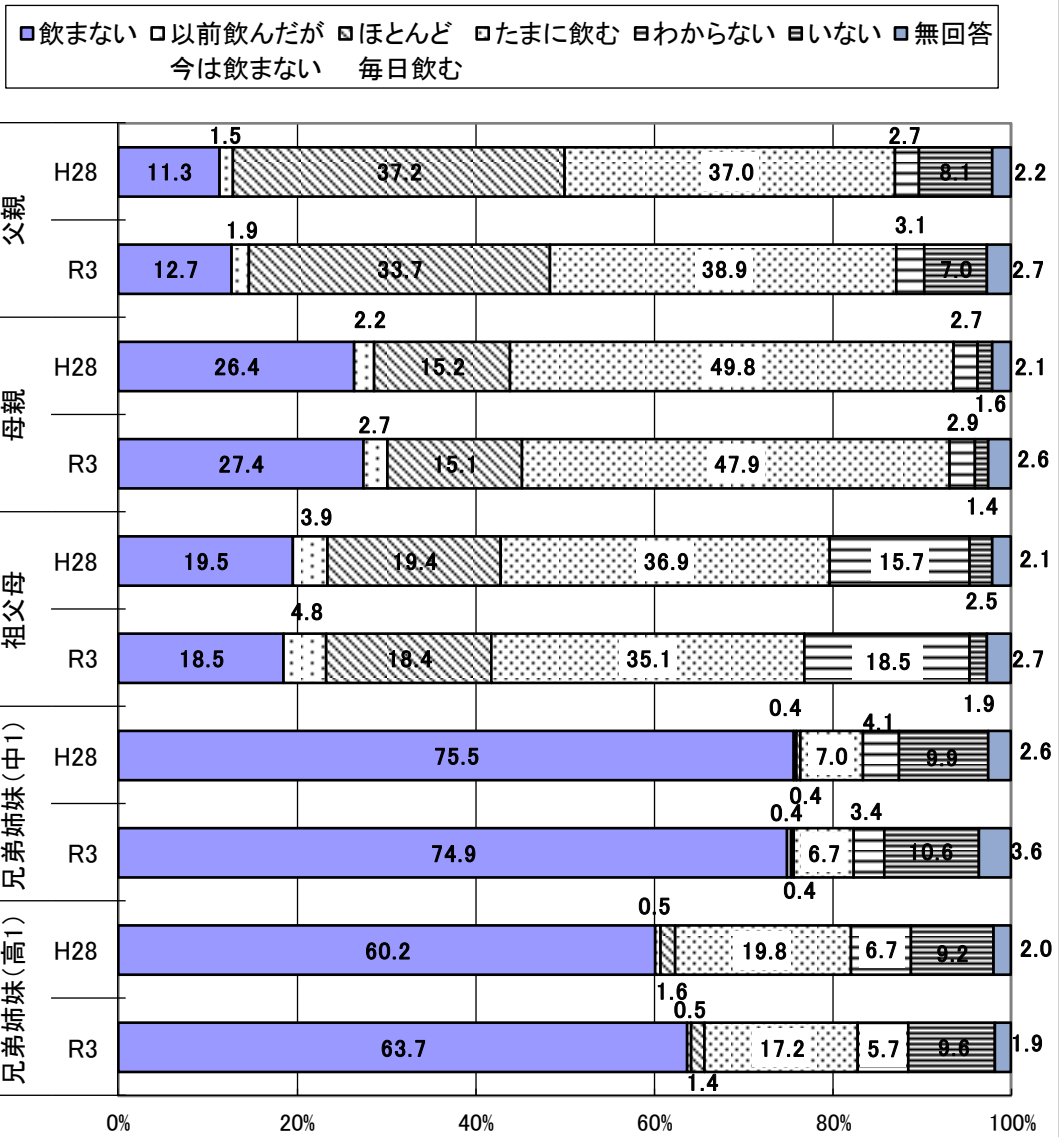


図33 周囲の者の飲酒状況



### (9) 飲酒の害の認識

飲酒の害の認識では、「大いに害がある」と回答した者の割合は、中学1年生の男子42.2%、女子48.0%、高校1年生の男子38.5%、女子42.7%で、前回調査時(平成28年度)と比較すると、中学1年生は男女ともに減少し、高校1年生の男女は増加している。(図34)

